

<2026年3月18日発表>

## 「九州メタル産業(株)」は2026年4月より 「西鉄メタル(株)」へ社名変更いたします

- 九州メタル産業(株)(本社:北九州市小倉北区、代表取締役社長:森山 義洋)は、2026年4月1日(水)より、社名を「西鉄メタル(株)」へ変更いたします。
- 当社は、1972年の設立以来、九州有数の総合リサイクル事業者として資源循環型社会の実現に貢献してまいりました。今回の社名変更により、「西鉄」の名称を冠することで、地域のお客様により身近に感じていただくとともに、西鉄グループへの信頼に違わぬサービスを提供し、資源循環の面から地域社会の持続的な発展に貢献し続けるという、当社の姿勢をより鮮明に表しています。
- 新社名の選定にあたっては、従業員一人ひとりの想いを結集し、自社への誇りを醸成することを目的として、従業員からの公募および投票を行い、決定しました。なお、社名変更にあわせて、企業ロゴマークも刷新いたします。
- 西鉄メタル(株)は新たな社名のもと、総合リサイクル事業者としてこれからも資源循環型社会の実現に貢献してまいります。

### ■ 九州メタル産業(株)の社名変更について

【実施日】 2026年4月1日(水)

【社名】 (現行)九州メタル産業株式会社  
(変更後)西鉄メタル株式会社

### ■ 企業ロゴマークの概要

【コンセプト】

#### 『地に根付き、現場から支えるかたち』

破砕機などの現場機械をモチーフに、西鉄グループの「N」と、メタルの「M」を抽象的に構成。重心の低い台形は、現場で積み重ねてきた技術と信頼、そして地域に根を張る揺るがない企業姿勢を表しています。

両端のオレンジとレッドの三角は、役目を終えた素材の「はじまり」と、再生され社会へ戻る「次の姿」を示す循環の断面。

機能から導き出されたかたちが、西鉄メタルの誠実なりサイクルの姿勢を伝えます。

限りある資源を、限りない価値へ。



# 西鉄メタル

## (参考) 九州メタル産業㈱の概要

---

【本社所在地】	北九州市小倉北区西港町 62-4
【代表者】	取締役社長 森山 義洋
【設立】	1972年5月10日
【事業内容】	シュレッダー等による金属くずの加工処理及び売買、 産業廃棄物、一般廃棄物の処理及びその再資源化 他
【資本金】	1億円(西日本鉄道㈱ 100%出資)
【社員数】	119人 ※2026年1月1日時点
【沿革】	1972年5月 前身である㈱九州メタルスクラップを福岡市に設立 1975年7月 本社を北九州市に移転 1986年5月 九州メタル産業㈱に商号変更 2012年10月 ASR※再資源化業務開始 ※ASR;Automobile Shredder Residue(自動車破砕残さ)

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(Tel:050-3616-2150)まで